							主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)															
分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
, , , , , ,				29	(※事業者が記載する欄)	1 555 İvê ki İ	2 555	3 macases	4 RORUMENE ALEC	5 xxxx-444 ©	6 statement France	7 FALF-BALLE	8 8888	9 ##259###	10 APBORTS (\$\frac{1}{4}\$)	11 garmens	12 SCARE	13 REPORTE	14 #050 ### #############################	15 Monthes	16 FRESET	17 ####################################
	1	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有、実践している。	•		定例会議等で経営者が会社のあるべき姿を従業員に説明、共有を行い、 従業員は理解し、自らの仕事に責任を持って仕事に取り組んでいる。								8	9								17
	2	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを	•		事業を行う上で必要な法令を把握し、それに則り仕事に取り組んでい る。																16	
		構築している。			また、社内に法令に関する掲示や定例会議等で従業員に対し、法令遵守の啓発を行っている。																10	
	3	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している。	•		「公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律」を遵守して公 正な取引を行っており、法律が改正された際には社員に周知している。										10						16	
	4	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当や専門部署などの体 制を整備している。	•		各部署に責任者を任命し、各部門ごとに社会・環境に及ぼす影響について社内講習等の時間を設け、従業員に対し教育を行っている。 工事における騒音・振動、産業廃棄物の処理等、社会・環境に及ぼす影響を自ら把握するように取り組んでいる。																16	
組織	5	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる。	•		特許、商標、著作権などの侵害排除について、定例会議等でその重要性 を社内に周知している。								8. 2 8. 3	9							16	
公工	6	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。	•		個人情報に関わる書類は専用の棚で管理を行い、PCによる情報漏洩防止 策としてセキュリティーの装置を設置し、管理をしている。																16	
正な取引		【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホル ダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している。(※利害関係者:消費 者、投資家等及び社会全体)	•		工事の着工前には、必ず近隣の方に挨拶・説明を行うことを徹底し、苦情があった際は工事担当者が迅速に対応を行う様に取り組んでいる。また、顧客の意見を反映できるよう、日常的にコミュニケーションを図っている。																16	17
	8	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生 態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈 収賄防止)について認識を共有し、共に取り組んでいる。		•						5			8		10		12	13	14	15	16	17
	9	【災害や事故への備え】 ・地震や水害などの自然災害や事故などに備え事業継続計画(BCP)を策定 し、訓練や見直しを行っている。		•										9		11		13. 1			16	17
	10	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている		•									8	9								17
	11	【公正な貿易】 ・フェアトレード商品の調達に取り組んでいる。		•		1	2			5			8				12	13	14	15	16	17
		【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出自などによる差別や各種ハラスメントを 防ぐ体制が整備され、社内で差別や人権侵害がないことを確認している。	•		性別・年齢・学歴等の理由で賃金に差が生じることがないように運営を 徹底している。 差別や各種ハラスメントの禁止を就業規則に定めている。				4. 3 4. 4 4. 5	5. 1 5. 2 5. 5			8. 5 8. 7 8. 8		10. 2 10. 3						16. 1 16. 2 16. 7	
	13	【労働安全衛生】 ・業務中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる。	•		毎朝各現場にて朝礼、危険予知活動を実施している。また、担当者による現場パトロールを行い、業務中の事故防止に取り組んでいる。			3					8. 8									
	14	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応してい る。	•		正社員、契約社員、アルバイト等に対し、性別・年齢・学歴・福利厚生 等、様々な雇用条件において、差別しない同一労働同一賃金に沿った運 営を徹底し、面談等により本人の希望する部署への移動も行っている。					5. 5			8. 5		10. 2 10. 3							
	15	【ワークライフバランス】 ・働き方の見直し等により、過度な長時間労働を防止し、家庭と仕事の両 立を図るためのワークライフバランスを推進している。	•		業務効率化による労働時間の短縮等、働き方改革へ取り組んでいる。 有休休暇などの取得を推奨している。			3		5. 5			8. 5 8. 8		10. 3							
労働	16	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している。	•		各種資格の取得を奨励しており、外部研修の受講費用や受験費用を会社 で支給している。				4	5. 5			8	9								
· 人 権	17	【健康経営】 ・従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ、生産性の向上等 に取り組んでいる。	•		年2回の石綿検診(現場作業員)、年1回の健康診断(全従業員)を全額会社 負担にて行っている。			3					8									17
	18	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍でき る環境の整備に取り組んでいる。	•		業務運営や昇進・昇格等に、人種・性別・年齢などによる差別的待遇はない。 人種・性別・年齢などに関係なく各種資格取得等、挑戦したい分野に取り組める環境の整備に取り組んでいる。				4. 4	5. 1 5. 5			8. 5		10. 2 10. 3						16.7	
	19	【新しい生活様式への対応】 ・新型コロナウイルスをはじめとする感染症対策としても有効なテレワー クや時差出勤、ウェブ会議等を導入している。		•	定例会議をウェブ上で行う、現場への直行直帰制度を導入するなど、働 き方改革に取り組んでいる。			3					8	9. 1		11	12					
	20	【デジタルトランスフォーメーション (DX) の推進】 ・ICTやAIを活用したデジタル化やオンライン化等のDXの推進により業務の 効率化やビジネスモデルの変革に取り組んでいる。		•	大型ダンプにAI付きドライブレコーダーを搭載し、事故のリスクがある 運転を減らすことに努めている。また、施工管理等にICTを導入し、さ らなる業務効率化に取り組んでいる。								8	9. 1		11	12					
	21	【ブライト企業】 ・ブライト企業に認定されている。	•	•				3	4				8	9			12					

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具合的な取組みを記載してください。 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

様式第2号)

公海						主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																
分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
					(次学来省が記載する情/	1 ≅5 Jiv i i i i	2 👯	3 marsar	4 Roal-date	5 \$255-1-888 ©	6 BERRELLE	7 filtin-pater 	8 8888	9 非常と表現を取り	10 APBORTES	11 sadetha	12 300 AE	13 RESEC	14 #05#### ###############################	15 #00### #~~ ==============================	16 FREEZE	17 ************************************
	22	【環境汚染予防】 ・廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでいる。	•		解体工事により発生した産業廃棄物の適切な処理及びリスク管理の徹底 に取り組んでいる。			3. 9			6. 3					11. 6	12. 4		14. 1	15. 1		
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。	•		社用車をガソリン車からハイブリッド車へ切り替え、無駄なガソリン消費を抑制している。事務所ではLEDの使用を徹底している。また、簡易計算シートを用いてエネルギー使用量を算出している。							7.3						13				
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。	•		簡易計算シートを用いて温室効果ガスの排出量を把握している。 社用車はハイブリッド車を取入れており、現場では建設機械のアイドリ ングストップを行い、温室効果ガスの排出抑制に取り組んでいる。		2. 4					7. 2 7. 3 7. a					12. 4	13	14	15		
	25	【生物多様性】 ・自社活動が環境(生物多様性や生態系等)に悪影響を及ぼさないように配慮している。	•		事務所敷地内の緑地化や事務所周辺、現場周辺の美化活動に取り組んでいる。 また、社用車にはハイブリッド車を増車し、現場で使用する重機は国土 交通省が指定する排出ガス対策対応機を使用している。						6. 6								14	15		
	26	【効率的な資源利用】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制(リデュース)、再使用(リユース)、再生利用(リサイクル)に取り組んでいる。	•		中間処理場において、廃棄物の適切な処理を行い、再資源化に取り組んでいる。また、事務所においてはペーパーレス化、再生用紙の利用、裏 紙の利用を促進している。									9. 4			12. 2 12. 4 12. 5		14. 1	15		
	27	【水の管理】 ・熊本の水資源の質と量の保全に取り組んでいる。	•		従業員に呼びかけを行い、節水の徹底に取り組んでいる。 また、現場において発生した汚水等は、環境法令に則り、適切な処理を 行い水資源の保全に取り組んでいる。		2. 4				6. 1 6. 3 6. 4 6. 6 6. b					11.5			14. 1 14. 2 14. 3	15		17
環境	28	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる(グリーン購入、リサイクル製品認証等)。	•		事務所において再生用紙の利用等、積極的に再生資源の使用に努めてい る。									9. 4			12. 4 12. 5	13	14	15		
	29	【食品ロスの削減】 食品ロスの削減に取り組んでいる。		•		1	2				6. 4						12. 3		14	15		17
	30	【緑の保全管理】 ・壁面緑化や植栽など緑の創出と保全、管理に取り組んでいる。		•	事務所敷地内、資材置場において緑地化を行っている。											11. 6 11. 7		13. 1 13. 3		15		17
	31	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善またはや再生可能エ ネルギーの利用や供給に取り組んでいる。		•	事業所の屋根に太陽光パネルを設置し、再生可能エネルギーの供給に取 り組んでいる。							7. 1 7. 2 7. 3 7. a		9. 4		11. 5		13. 1 13. 3				
	32	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・"伐って、使って、植えて、育てる"の持続的な森林利用への取組みを 推進している。		•							6			9. 4		11. 3 11. 4 11. 5	12. 2	13		15		
	33	【植林等の取組み】 ・植林等の森林整備活動に取り組んでいる。		•							6. 1 6. 3 6. 6					11. 3 11. 4 11. 5	12. 2	13		15		
	34	[海洋ごみ] ・環境中で分解しにくいプラスチックの使用削減等、海洋ごみ、海洋汚染 の防止削減に貢献している。		•	自社の中間処理場で、解体現場で排出された廃プラスチックを自社の中間処理場で適正に処理をし、リサイクルに取り組んでいる。												12. 2 12. 5		14			
	35	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車など の環境にやさしい自動車の使用を促進している。		•	社用車をガソリン車からハイブリッド車への切り替えを行っている。									9. 4		11. 2		13. 1 13. 3				
	36	【2050年C02排出量実質ゼロへの取組み】 ・2050年C02排出実質ゼロを目指し、計画的にCO2削減に取り組んでいる。		•								7. 1 7. 2 7. 3 7. a		9. 4		11. 6 11. a	12. 8	13				17. 17

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具合的な取組みを記載してください。 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

						主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																
分類	No.	チェック項目	 基本	チャレンジ	具体的な取組み	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
,, <u>, , , , , , , , , , , , , , , , , ,</u>		7-77%		29	(※事業者が記載する欄)	1 555 İstisi	2 555	3 marten	4 Road-Bare	5 880.45-888 ©	6 ************************************	7 = 3.45 - 6.4.000	8 ###	9 SECTION SECT	10 A+BOXP8	11 GARHANS 25-JCUE	12 000 ARE	13 ************************************	14 #08=20 ###	15 #080008	16 FRIER	17 ####################################
	37	【製品・サービスの安全性と品質】 ・製品・サービスの安全性や品質を確保する仕組みを構築している。	•		施工前に施主様との密な打ち合わせを行い、想定されるリスクを洗い出し、周辺の情報等も加味しながら担当者と打合せを行う。また苦情があった際は事務所の窓口を通して迅速に対応できる仕組みを確立している。			3. 9						9			12. 4					
製品	38	【ユニバーサルデザイン 】 ・障がい者、高齢者に特定せず、誰もが利用しやすいサービス提供や環境 整備を行っている。	•		工事現場において、工事を知らせる看板の設置や、歩行者に優しい道路 の確保等の環境整備を行っている。									9. 1	10	11.7						17
# +	39	【地域資源】 ・地産地消を推進し、熊本県産の原材料を優先的に使用している。		•			2. 3 2. 4					7.3	8	9		11. a	12. 3	13	14	15		17
I ビス	40	【木質化の取組み】 ・自社の執務室等の天井や床、壁等の内装や外壁等に木材を使用し、木質 化を推進している。		•	事業所では床、壁等、積極的に木材を使用している。							7					12. 2	13. 1		15		
	41	【社会課題解決】 ・社会課題を解決するための製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。		•	八代市が行っている老朽危険空き家等除却促進事業に、積極的に取り組 んでいる。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
	42	【攻めの農林水産業】 ・地域における産学官連携等による新たな品種開発を促進するなど、地域 レベルで農林水産業の生産能力向上に努めている。		•			2. 3 2. 4						8. 2	9. 2 9. 4		11. a	12. 2		14	15		17
	43	【地域への参画】 ・自治活動や福祉活動、防災活動や寄付、ボランティアなど社会貢献活動 に積極的に取り組んでいる。	•		熊本県産業支援循環協会が主催する、不法投棄清掃ボランティア活動へ の参加や、事務所及び現場周辺の清掃活動を行っている。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
++	44	【防災、減災、レジリエンス(自助)】 ・過去の地震や水害などの災害を教訓に、事業への被害を防止・軽減する ため、ハザードマップを確認し、避難行動計画や事前防災対策を進めている。	•		事務所周辺の避難場所及びハザードマップを事務所内に掲示しており、 従業員の防災意識の向上に取り組んでいる。				4							11. 5		13. 1			16	
持続可能	45	【防災、減災、レジリエンス (共助)】 ・地域防災の担い手としての認識を持ち、防災士、水防団員、救助救急等 の必要な技能を持つ社員を育成したり、地域消防団の活動に参加してい る。		•	弊社が加入している熊本県産業支援循環協会が熊本県と防災に関する協 定を締結しており、弊社も災害時に支援活動を行っている。	1. 5		3	4						10. 2	11.5		13. 1			16	17
な社会	46	【防災関連商品の開発・販売】 ・防災関連商品の開発・販売を促進している。		•										9		11	12	13. 1				
地士	47	【SDGsの普及啓発】 ・環境問題や人権問題をはじめとした社会課題の解決に向け、SDGsの普及 啓発や教育機会の提供を行っている。		•		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
創生	48	【インターンシップ等の受入れ】 ・職場体験、インターンシップの受入れ、職場関連授業の実施など、地域 の児童や学生に対し、職業の学びの場を提供している。		•					4				8. 6		10. 2							17
	49	【若者の地元定着等】 ・若者の県内就職を促進する取組みを行っている。		•					4. 4				8. 5 8. 6									17
	50	【農林水産業の担い手確保】 ・子どもに対する農林水産業教育を行うなど、地域における農林水産業従 事者の確保に取り組んでいる。		•			2		4. 3 4. 4 4. 5				8. 6		10. 2		12	13	14	15		17

25 25

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具合的な取組みを記載してください。 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。